八幡神社　岡山県神社庁　神社検索システム

由緒

当社は赤野の八幡山に鎮座し、譽田別命、神宮皇后、玉依姫命を主神として祀る赤野西原の氏神である。

創建は大中臣清麿公が宇佐八幡宮から譽田別命、神宮皇后、玉依姫命を勧請した天武天皇白鳳４年４月と伝えられている。

明治９年村社に列格。同４２年２月赤野西原に鎮座されていた図足神社、七森神社、素盞嗚神社、塞神社、若宮神社、山神社、荒神社、愛宕神社、大名持神社、天神社の１０社を当社に合祀した。

社殿造営は幾多の変遷があったが、現本殿は明治１０年３月に建立したものである。周囲の瑞垣は昭和１５年４月築造。屋根は昭和２４年１０月銅板に葺き替えた。

拝殿は宝暦５年６月建立。社務所は大正３年３月建築。

社地３反２畝は国有地であったが、昭和２４年１１月３０日に無償譲与を受けた。

前の写真へ次

基本情報

神社コード	14091
神社名	八幡神社（ハチマンジンジャ）
通称名	
旧社格	村社
鎮座地	〒719-3101 真庭市赤野79
電話番号	
FAX番号	
駐車場	
御祭神	譽田別命
御神徳	殖産興業
主な祭典	４月１０日：祈年祭 １０月１３日：例大祭 １２月１０日：新嘗祭
宮司宅電話	0867-55-2101
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	真庭市（西原、赤野）
交通アクセス	

ＪＲ姫新線落合駅から北東へ１km 中国縦貫道落合ＩＣから北東へ２km

検索画面に戻る

© 2016 Okayamaken Jinjacho